

平成 28 年度 ひろしま 遊学の森 広島県緑化センター 緑化写真コンクール結果発表

12月10日土曜日、ひろしま遊学の森 広島県緑化センター研修会「写真コンクール公開審査」で、平成28年度緑化写真コンクールの審査が行なわれました。応募作品86点（36名）の中から、特選1点・入選2点・準入選1点・佳作5点の計9点が選ばれました！

入賞作品及び応募された方の作品各1点を「緑化センター写真コンクール作品展」として12月14日（水）～1月29日（日）の間、レストハウスで展示します。

賞	氏名(敬称略)	タイトル
特選	西村 義雄	空間の彩り
入選	佐伯 佳正	秋、クライマックス
	金子 昭久	緑化センター朝の光
準入選	竹本 照美	朝日

賞	氏名(敬称略)	タイトル
佳作	迫 早智子	おちばのシャワー
	高取 一巳	揺らめき
	錦織 永治	晩秋の桜
	佐藤 利明	晩秋の十月桜
	玉廣 靖司	快晴を楽しむ鯉

特 選

空間の彩り

西村 義雄



コメント

パレットの絵の具を空中に散らした様だ。

講評

当コンクールで今までにない表現。黒い幹と紅葉のバランスがよい。

入選

緑化センター朝の光

金子 昭久



講評 色が綺麗に出てとても良い作品。

※応募者コメントなし

入選

秋、クライマックス

佐伯 佳正



コメント オオモミジの秋化粧は、11月上旬から始まった。今日は「秋化粧のクライマックス」に出会えた。感動！！

講評 構図は完璧。幹の中央の白色を処理するともっとよくなる。

準入選

朝日

竹本 照美



コメント くもの巣が朝の光に照らされて輝いていました。

講評 くもの巣がよく撮れている。右の太い木の幹の部分でトリミングすると良い。

佳作

おちばのシャワー

迫 早智子



コメント 3つ子ちゃん楽しそうに「みんな早くおちばあつめて…！いちにのさーん…！」誰かが「おちばのシャワーだ」といって大笑いし、何回も何回も遊んでおられました。

講評 子どもの表情が良い。焼き込むとなお良い。

佳作

晩秋の桜

錦織 永治



コメント 雨にしっとりとした後なので、一段と花がきれいであった。

講評 撮影ポイントをよく見つけられた。桜は春のイメージだが、背景の紅葉で秋に映っているのが分かる。

佳作

快晴を楽しむ鯉

玉廣 靖司



コメント 青空の下で、元気よく泳ぐ鯉にシャッターチャンスを見逃してばかり。

講評 よく撮れている。色が薄いのもっと濃くするとよい。

佳作

揺らめき

高取 一巳



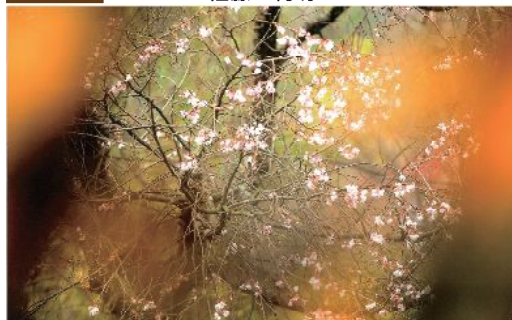
コメント 池の水面は遊ぶ鯉の揺らめきがあり、春の到来を感じた。

講評 放射状の幹の中に鯉入っているのが良い。グリーンが強いの、マゼンタを入れるとなおよい。

佳作

晩秋の十月桜

佐藤 利明



コメント 自然の神秘、更けゆく秋色の中で可憐な十月桜は心温まる癒される瞬間である。

講評 手前のボカシが効いており、雰囲気がある。

来年度も応募してね。待ってるよ

